



長い夏休みが終わり、2年生の元気な声が教室に戻ってきました。家庭生活の中で、さまざまなことを体験し、一まわりも二まわりも大きく成長したように感じられます。

さあ、今日から2学期がスタートします。学校生活のリズムを取り戻し、充実した学校生活を送ってほしいと願っています。子どもたちがそれぞれの力をしっかり発揮し、さらに成長していけるよう、担任一同、気をひきしめて、学習やさまざまな行事に取り組んでいきたいと思ひます。

今学期も保護者の皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。



町たんけんに行きました!

7月4日(火)と6日(木)に町たんけんに行きました。7月4日(火)は小学校校区 南側(南原児童館、農業経営高校、岡野御堂古墳)、7月6日(木)は小学校校区 北側(滝宮病院、町役場・生涯学習センター、滝宮公民館、高松西警察署、滝宮郵便局、道の駅滝宮、滝宮公園、滝宮神社、滝宮天満宮)のコースを歩いて回りました。「ここ知っているよ!」と、なじみのある土地の魅力を再確認すると共に、「ここにこんなものがあつたんだ!」「こんなもの知らなかった!」と、新しい発見を通して、新たな魅力を見つけることができました。また、南原児童館、滝宮公民館、道の駅滝宮では、地元の方や職員の方にお話を聞くことができました。お話を聞いたり、一緒に活動をしたりして、人の温かさに触れ、滝宮が様々な人に支えられていること、多くの人に愛されていることを実感しました。



着衣泳をしました!



7月11日(火)の2時間目に、B&Gの着衣泳指導担当者の方々が来てくださり、着衣泳の授業を行いました。いつもの水泳の授業とは違い、洋服のまま水の中に入る体験は不思議な体験でした。いつもより水を含み、体が沈みやすい中で、B&Gの方と一緒に、洋服のまま水に落ちた時の行動の仕方、おぼれないようにする浮き方など、自分の命を守る術と一緒に学習しました。最初は、服で沈みやすくなっており、不安そうな子どもたちでしたが、息ができる浮き方を学ぶと、安心して浮くことができました。また、ライフジャケットを着用し、水に浮く体験も行いました。友達同士で手をつないだり、体を組み合わせたりして、集団での命の守り方を学びました。中には、初めてライフジャケットを着用する子どももあり、気持ちはドキドキ。水に浮く安定感と安心感を体感し、ライフジャケットの重要性を実感することができました。授業中の貴重な経験を通して、改めて命と向き合うことができ、充実した時間を過ごしました。夏休み中、水の事故により命をおとすといういたましいニュースを聞くことがありました。水辺での安全な過ごし方について各ご家庭でも確認をお願いします。



<学校諸経費の引き落としについて> ※引き落とし日:9月20日(水)

給食費4,500円、学級費1,500円、PTA会費200円で、合計6,200円です。
通帳の残高のご確認をお願いいたします。